

who

<http://whohw.jp>

壁紙ブランド「Who(フー)」

ファッションブランド「ICB」とのコラボレーションを2018年7月11日(水)よりスタート
コラボアイテムのプレゼントキャンペーンを実施



壁紙ブランド「Who(フー)」(野原ホールディングス株式会社 本社:東京都新宿区 代表取締役社長:野原弘輔)は、2018年7月11日よりファッションブランド「ICB」(株式会社オンワード樫山)とのコラボレーションをスタートします。

今回のコラボレーションでは、Whoのパターン『SOLID / P024』と『WINDOW / P028』を、ICBのシーズンキーカラーにて展開。柄を落とし込んだブラウスやスカート、カットソーなど、ICB店舗および公式オンラインストアにて販売いたします。またICBカラーとして用意した色を『SOLID / P024』と『WINDOW / P028』の新色として壁紙にてリリースいたします。

さらにWhoではコラボレーションを記念して、抽選で5名の方に「Who × ICB コラボレーションTシャツ」をプレゼントするキャンペーンをウェブサイト(whohw.jp)にて実施いたします。

コラボレーションのコンセプトについて

アート作品が発するようなポジティブなエネルギーを、今の時代を生きる女性たちへ。

服を着替えるように空間を自由にコーディネートしてほしい、と語る壁紙ブランド「Who」のポップでコンテンポラリーなパターンを取り入れ身に纏うことで、「ICB」のアイテムを着る人自身が街の中でアートピースとなって、生きることをよりポジティブに、その空間をハッピーにする、そんなファッションピースを楽しんで。



2018年7月で3周年を迎えた壁紙ブランド「Who」。既存の壁紙にはないデザインや感性を展開し、現在100を超えるパターンと600以上のカラーバリエーションを有する。オリジナリティと付加価値を提案するブランドが、4年目となる新たな事業の展望として掲げるのが「壁紙ブランドにとどまらない異業種とのコラボレーション」。

インテリアとライフスタイルやファッションの境目がますますあいまいになり、衣・食・住すべてをフラットに意識するようになった時代に、壁紙だけでなくインテリア全体、さらにはライフスタイルまで提案するブランドでありたい、という想いを根底に掲げて活動するブランド「Who」。

その取り組みとして、同じくインテリアやライフスタイルデザインを取り入れ、アート性の高いファッションアイテムの展開を行なう「ICB」との協業により、これまでの壁紙ブランドにはなかった今回のコラボレーションが実現しました。



SOLID / P024 ICB



WINDOW / P028 ICB

「WhO × ICB コラボレーションTシャツ」プレゼントキャンペーンについて

WhOでは今回のコラボレーションを記念して、抽選で5名の方に「WhO × ICB コラボレーションTシャツ」をプレゼントするキャンペーンを実施します。

プレゼント希望の方は、WhOのウェブサイト(whohw.jp)よりエントリー、お問い合わせ内容の欄に「WhO × ICB コラボレーションTシャツ希望」と明記のうえご応募ください。

応募期間:2018年7月11日(水)~7月31日(火)

厳正なる抽選のうえ、当選者の方にのみ電話もしくはメールにてご連絡させていただきます。当選商品の発送は8月上旬を予定しております。 ※ご応募いただいた方には、今後「WhO」よりメールマガジンを配信させていただきます。ご了承ください。



「ICB」(株式会社オンワード樫山)について

「ICB」は、International Concept Brandの名が表すとおり、世界視点で自分や社会を見つめられる女性の為のブランド。多様でありながら、潔い。伝統を尊重しながら新しい。そして何よりも、自分らしい。Sharp & Modernを基本テイストに、洗練されたスタイリッシュでエレガントなスタイルを提案しています。

i C B

「WhO(フー)」について

「WhO(フー)」は、より美しく、より愛され、より良い空間を目指し、新しい表現を模索する人のための壁紙ブランドです。2015年7月に、高品質なグラフィックスを製造・販売している株式会社キヤルが、家具・空間・プロダクト・グラフィックのデザインから食、アートにわたってさまざまなクリエイティブ活動を展開する「graf」プロデュースのもと、壁紙ブランド「WhO」を立ち上げました。

海外ではすでにトレンドとなっている感性豊かで多様な壁紙デザイン。「WhO」は、日本における壁紙の可能性を広げながら、日本の住まいや空間に適した、日本人の感性にあうデザインの壁紙を提供しています。住まい手にとってより豊かな空間を提供する手段として、個性的で表情豊かなラインナップを揃え、2016年にはグッドデザイン賞を受賞しています。

デザイン性と高品質にこだわった「WhO」は、今後さらに拡大するであろう日本のリフォーム・リノベーション市場や、装飾ビジュアライゼーションが進む宿泊施設、店舗・不動産物件などにおいて、より特徴的で美しく空間を彩るデザイン性の高い壁紙に対するニーズに応える。



「WhO(フー)」のラインナップ

■「CREATORS」～旬なクリエイターたちが生み出す自由空間～

デザイナー、ファッションブランド、イラストレーター、音楽家、写真家などのジャンルを飛び越え、クリエイターたちが自由な発想で生み出していき、新しい価値観の壁紙です。旬のクリエイターとの出会いが日常にアイデアをもたらしてくれます。

＜参加アーティスト・クリエイター＞

奥山由之、服部一成、平山昌尚、ひがしちか、川瀬知代、佐々木愛、氷室友里、ノモトヒロヒト、柿崎サラ、炭酸デザイン(順不同、全10名)

■「PATTERNS」～空間デザイナー目線の洗練されたパターン～

物足りないと感じていた壁紙にスパイスを加え、“新しいけど、使いやすい”パターンを生み出しました。多様なカラーバリエーションを取り揃えるだけでなく、オリジナルのカラー配合も可能。新しい壁紙が、空間の表現を広げてくれます。

■「COLORS」～カラーパレットから際限なく選ぶ自由～

いつものカラーパレットの中から、思いのままに好きな色を選び、オリジナルの壁紙をオーダーできます。色を楽しむ感覚で、デザイナーが思い描く空間、そしてそこに暮らす人や時間をシンプルに彩ってくれる、“COLORS”を見つけてください。



「graf」について

大阪を拠点に家具の製造・販売、グラフィックデザイン、スペースデザイン、プロダクトデザイン、アートから食、イベントの企画運営に至るまで「暮らしのための構造」をキーワードに、暮らしにまつわるさまざまな要素をものづくりから考え実践するクリエイティブユニット。<http://www.graf-d3.com/>



野原ホールディングス株式会社について

2017年、創立70年を迎えた野原グループは、これまで建設業界を中心に建材や鉄鋼関連およびセメントなどの建設資材、道路交通標識などの販売・施工を通して、事業を拡大するとともに、時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら成長してきました。2017年7月には、さらに機動力をもって成長を加速させるべく、野原産業株式会社からホールディングス化をいたしました。

また、近年では、「建設業界のデジタル化」と「暮らしのデザイン」をテーマに、プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や建設情報のデジタル化を目指す新会社BIMobject Japan株式会社の設立、国内初のグッドデザイン賞受賞商品のみを販売するデザインショップ「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」、「特別な思いと時間をシェアする場所」として都内16ヶ所で運営中のレンタルキッチンスペース「Patia」など、新規事業を積極的に展開しています。



「WhO(フー)」 野原ホールディングス株式会社 インテリアスタイルカンパニー

取材・掲載・素材のお問い合わせは 担当:近藤 浩正(コンドウ ヒロマサ)

hiromasa-kondo@nohara-inc.co.jp 070-3613-3701